



<取材のお願い>

2023年11月27日

釧路工業高等専門学校

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)

さくらサイエンスプログラム推進本部

ベトナム・ダナン市の学生が水産加工、製紙、石炭採掘の技術を学ぶ ～釧路市を拠点とした日越協力の発展を目指して～

釧路工業高等専門学校（北海道釧路市）では、12月5日（火）～12月12日（火）、ベトナムのダナン市にある大学（デュイタン大学）から、大学生4名、引率教員1名、計5名を招へいし、日本のハイテク技術を学ぶ科学技術体験プログラムを実施します。

釧路市は水産業や水産加工業が盛んな港町です。これらの地域産業を発展させるため、市内企業が水産物の衛生管理・鮮度保持技術を開発し、市内・道内をはじめ、全国各地の漁船や漁港、水産加工場に導入されています。また、大規模な製紙工場のほか、国内唯一の坑内掘炭鉱が稼働しており地域経済の核となっています。一方、ダナン市も水産業を主産業として発展してきた都市です。2017年～2020年に独立行政法人国際協力機構（JICA）の協力で実施された「ダナン市における水産物バリューチェーンモデル構築プロジェクト」では、釧路市とダナン市が協力関係を結んだ実績もあります。本プログラムでは、ダナン市の学生たちが、釧路市の基幹産業である水産加工・製紙・石炭採掘を支えるハイテク技術への理解を深めることを目的とします。

プログラムでは釧路市内の企業や機関を訪れ、株式会社ニッコー釧路工場、釧路工業技術センターでは鮮度保持技術、王子マテリア株式会社釧路工場では製紙技術を学びます。さらに、本校の材料加工研究室では、超伝導材料、炭鉱採掘マシンの先端に取り付ける掘削刃物の材料について、強度や硬度を評価するための実験を行い、高度な電子顕微鏡でそれらの微細構造を解析します。また、釧路市丹頂鶴自然公園でのタンチョウ見学や、阿寒湖アイヌコタンにてアイヌ文化を体験する時間も設けました。そして、12月8日午後には釧路市長を表敬訪問します。本プログラムをきっかけとして、日越の架け橋となり、社会課題の解決に向けて活躍する人材が誕生することが期待できます。

本プログラムは、科学技術振興機構（JST）主催の「国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム）」*に採択されたものです。

*「国際青少年サイエンス 交流事業（さくらサイエンスプログラム）」科学技術分野における日本と海外の青少年の国際交流を推進する、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の事業です。一般公募プログラムでは大学等の日本の機関が作成する科学技術体験、共同研究、科学技術研修に関する青少年の国際交流計画の実施経費を JST が支援します。 <https://ssp.jst.go.jp/>



つきましては、招へい者らがニッコー釧路工場、釧路工業技術センター、王子マテリア釧路工場を訪問する様子、本校での実験の様子、電子顕微鏡での解析の様子、アイヌ文化体験の様子、釧路市長を表敬する様子などを取材していただきたくお願い申し上げます。なお、実施担当のグエン・タン・ソン准教授へのインタビュー取材もアレンジが可能ですので、ご希望の方は担当者までご連絡くださるようお願いいたします。

- 【実施内容】 ●ニッコー釧路工場、釧路工業技術センターで鮮度保持技術を学ぶ
●王子マテリア釧路工場で製紙技術を学ぶ ●超伝導材料の実験
●電子顕微鏡による解析 ●最終成果報告会 ●アイヌ文化体験

【実施場所】 釧路工業高等専門学校、株式会社ニッコー釧路工場、釧路工業技術センター
王子マテリア株式会社釧路工場、釧路市丹頂鶴自然公園、阿寒湖アイヌコタン、
釧路市役所

【研修日程概要】

12月5日(火)	午前：来日 午後：ニッコー釧路工場見学
12月6日(水)	午前：オリエンテーション 午後：釧路工業技術センター見学、王子マテリア釧路工場見学
12月7日(木)	午前：高度な電子顕微鏡の操作体験、実験結果の分析と考察（釧路高専） 午後：実習工場見学、演習室でAR デモと操作体験、機械工学分野の各研究室および地域共同テクノセンターにおける最先端施設の見学（釧路高専）
12月8日(金)	午前：超伝導材料の実験、結果の分析・考察（釧路高専・材料加工研究室） 午後：材料の引張試験、結果の分析・考察（同上） 釧路市長表敬訪問（釧路市役所）
12月9日(土)	午前：釧路市丹頂鶴自然公園見学 午後：阿寒湖アイヌコタン見学
12月10日(日)	午前：釧路市周辺散策 午後：最終成果報告会準備（釧路高専）
12月11日(月)	午前：最終成果報告会、意見交換会（釧路高専） 午後：成田へ移動
12月12日(火)	午前：離日

■本件に関する取材申し込み・お問い合わせ先

釧路工業高等専門学校 学生課修学支援係
(担当：中田、渡邊)

■国際青少年サイエンス 交流事業（さくらサイエンスプログラム）に関するお問い合わせ

JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室

https://form2.jst.go.jp/s/kouhou_form (担当：田中(禎)、太田)